

令和7年第2回市議会定例会代表質問一覧表

1 日 時 令和7年6月18日(水) 午前9時30分

2 質問者 (質問順)

- | | | |
|--------------|-----|-----------|
| (1) 新緑水クラブ | 30分 | (1 富田博巳) |
| (2) 市友会 | 30分 | (2 佐藤友昭) |
| (3) 公明党 | 30分 | (3 石丸喜久雄) |
| (4) 日本共産党議員団 | 30分 | (4 坂 ゆかり) |

3 質問事項、要旨及び項目

質 問 者	1 富田博巳議員（新緑水クラブ）		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 市政運営の基本姿勢及び重点施策について	1 2期目の市政運営を担うに当たって、改めて基本姿勢及びまちづくりにかける思い等について問う	(1) 市政運営の基本姿勢及びまちづくりにかける思い等はどのようなものであるか (2) 3つの重点項目を掲げた背景とそれぞれの方策について、どのように考えているか	
2 本市を取り巻く状況について	1 今回の税制改正、少子高齢化等による影響が懸念される市税収入額及び今後の市債償還金の見込額等並びに経済見通しを踏まえた行財政運営の方針について問う	(1) 今回の税制改正による市税収入額への影響について、どのように考えているか。また、少子高齢化による中長期的な視点からの市税収入額への影響について、どのように考えているか (2) 今後、5年間の市債償還金の見込額の推移はどのようなものであるか (3) 先行きが不透明な経済見通しの中、行財政運営の方針について、どのように考えているか	
3 子ども・子育て分野について	1 全天候型の屋内こども遊び場の整備に対する考え方について問う	(1) 将来、子育てを担う若い世代に加え、子どもや子育て中の方々の意見を取り入れる必要性をどのように考えているか。また、利便性を高めるため一時預かり施設を併設することについて、どのように考えているか	
	2 保育園トイレの温便座化を踏まえて、小中学校トイレの更なる環境改善及び中学校部活動の各種大会・コンクール参加の今後の見込みについて問う	(1) 児童生徒のトイレ環境の更なる改善を図るため、小中学校トイレの温便座化を今後検討する考えはあるか (2) 中学校部活動の段階的な地域展開に伴い、活動成果の発表の場の一つである大会やコンクールへの参加について、今後の見込みはどのようなものであるか	
4 環境・経済分野について	1 グリーンステールを原材料とした物品の購入を通じた脱炭素社会の実現に向けた取組について問う	(1) グリーンステールを原材料とした物品の本市における導入状況及び今後の導入予定はどのようなものであるか	
	2 かんきつ「夕焼け姫」のブランド化・産地化に向けた取組及び農業経営への支援策の拡充について問う	(1) 夕焼け姫のブランド化・産地化に向け、味と品質の均一化や統一した箱等の作成が必要と考えるが、本市における具体的な取組や支援策について、どのように考えているか。また、あいち知多農業協同組合や生産者における検討状況等をどのように把握しているか	

	3 知多半島全体での広域的な観光振興のあり方等について問う	(1) 知多半島全体での広域的な視点からの戦略の立案・実行に向けた具体的な取組について、どのように考えているか (2) 有力な観光地ではない地域においてもインバウンド需要が増えている事例を耳にするが、参考となる事例の調査研究状況及び本市や知多半島全体でのインバウンド政策の今後の考えはどのようなものであるか	
5 地域づくり分野について	1 誰ひとりとして取り残されることのない地域社会に向けた取組について問う	(1) 多様化するニーズや課題へ対応するための地域福祉政策について、どのように考えているか (2) コミュニティを中心とした地域運営体制づくり事業の成果と課題及びモデル事業の他コミュニティへの波及に向けた取組について、どのように考えているか	
6 健康・生涯学習分野について	1 「スポーツのまち東海市」に向けた取組について問う	(1) 「スポーツのまち」として魅力を高めるための方策をどのように考えているか (2) バスケットボールコート整備はどのようなイメージをしているのか (3) バスケットボール以外にも若者に人気のあるスポーツがあると考えるが、市としてどのような取組を検討しているのか	
7 安心安全・都市基盤分野について	1 避難所環境の向上について問う	(1) 避難所環境の向上を図るために現在、取り組んでいる具体的な内容はどのようなか (2) 貯留型マンホールトイレの今後の整備計画はどのようなものであるか	
	2 三世同居等住宅補助制度の成果と市外等からの定住促進策について問う	(1) 三世同居等住宅補助制度の補助対象者の内訳及び成果をどのように考えているか (2) 子育て世帯の更なる定住促進策の今後の方向性について、どのように考えているか	
	3 利便性の高い地域公共交通に向けた環境整備について問う	(1) 循環バス及びデマンド交通「チョイソコとうかい」の利用状況はどのようなものであるか (2) 今後、待合環境整備等の公共交通サービスの充実をどのように考えているのか	
	4 空洞探査車による路面下の安全対策について問う	(1) 知多管内の隣接する市町における空洞探査車の活用状況はどのようなものであるか (2) 調査結果を踏まえた今後の対応はどのようなものであるか	

<p>8 効率的・効果的な行政運営について</p>	<p>1 デジタル化の推進による市民サービスの向上及びデジタル機器の操作に不慣れな方等に対する支援の取組について問う</p>	<p>(1) 「書かない、待たない、回らない」ワンフロアでワンストップ窓口の実現に向けたこれまで及び今後の取組内容はどのようなものであるか</p> <p>(2) デジタル技術を活用したワンストップ窓口やオンライン手続きの拡充等が進む中、高齢者やデジタル機器の操作に不慣れな方等もデジタル化による恩恵を享受できるようにするための取組はどのようなものであるか</p>	
---------------------------	--	---	--

質 問 者	2 佐藤友昭議員 (市友会)		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 市政運営の基本姿勢及び重点施策について	1 花田市長2期目の新たなスタートの年にあたり、本市のまちづくりの歩みを止めることなく更なる強靱でしなやかな東海市の実現に向けてのまちづくりの考えを問う	(1) 「市民の生命・財産・暮らし」を守り災害に強いまちづくりを進める上での基本的な考えはどのようなものであるか (2) 計画が進められている西知多道路大田インターチェンジ（仮称）の整備を始めとする各土地地区画整理事業について期待される効果はどのようなものであるか (3) 全国的に少子高齢化、人口減少が進む中、第7次総合計画における将来人口は、令和10年に11万4,700人、令和15年に11万6,000人を目標としているが、相対的に見て本市の適正人口をどのように考えているのか (4) 東海市の魅力を感じてもらいたい子育支援の充実や住宅施策について、これまでの成果や課題をどのように考えているのか	
2 戦後80年を迎えてについて	1 現在の平和な社会は、戦争で亡くなられた多くの方々の尊い命と遺族の苦労の上に築かれたと考えている。戦後80年を迎え、薄れていく記憶の中で、二度と戦争を繰り返さないという誓いを新たにし、平和の大切さを引き継ぐことが大切であると考えている。東海市都市宣言のひとつである「ひとづくりと平和を愛するまち東海市」として協働・共創によるまちづくりを進め、次世代に責任をもって引き継いでいくための今後の取組について問う	(1) 「平和都市」としての本市の決意を次世代へ継承していく取組について、どのように内外に発信していくのか	

3 子ども・子育て分野について	1 「子育てするなら東海市」の更なる充実に向けて、暑い日や雨の日でも天候に左右されずに年中通して屋内で子どもたちが楽しめる施設整備について問う	(1) 屋内の子ども遊び場の対象年齢をどのように考えているのか。また、安全に遊びを楽しむことが出来るように年齢別の遊具の選定についての考えはあるか (2) 旧温水プールの建物をそのまま活用するにあたっての基本的な考え方及び事業スケジュールはどのようなか	
	2 全小学校屋内運動場への空調機設置と拠点避難所への非常用発電機の整備について問う	(1) 小学校の屋内運動場への空調機設置について、迅速かつ初期費用を抑えたリース方式を採用するとのことだが、動力源等をどのように考えているのか。また、インシヤルコスト・ランニングコストの削減効果はどの程度見込まれるのか (2) 拠点避難所となる小学校屋内運動場には災害時にも稼働できるように非常用発電機の設置を進めていくとのことだが、今後市内18か所ある拠点避難所の非常用発電機設置についての考えはどのようなか	
	3 保育環境の更なる充実に関する取組について問う	(1) 待機児童数の過去3年間の推移はどのようなか。また、保育園等の入園枠に空きが無い等、兄弟で別々の保育園等に通園している世帯数はどのようなか (2) 本市では、令和6年度から認可保育所等の第2子以降に係る保育料等の無償化を実施しているが、今回対象外となっていた認可外保育施設等に給付を拡充する予算規模及び内容はどのようなか (3) 園児の園庭活動時の熱中症対策として、令和7年度に公立保育園4園に園庭等に日よけネットを設置するとのことだが、現状の課題及び期待される効果はどのようなか	

4 環境・経済分野について	1 脱炭素社会や循環型社会の実現に向けて令和4年3月1日にゼロカーボンシティ宣言を表明し、排出される二酸化炭素の排出量を令和12年度に平成25年度比で50%削減し、令和32年度には実質ゼロを目指す計画の下、本市としての地球温暖化対策の考え等について問う	(1) 脱炭素社会の実現に向けて技術革新が進む中、製造過程で二酸化炭素の排出を大幅に削減、またはゼロにした製品等の購入を始め、先進事例の企画・アイデアを取り入れながら、地球温暖化対策を推進する考えはどのようなか (2) 令和8年度までに、予定では95施設の公共施設で使用されている蛍光灯照明のLED化が計画されているが、課題及び二酸化炭素等の削減効果はどのようなか (3) ごみの減量とリサイクルの推進として、現在可燃ごみとしている刈草、剪定枝及び木製家具を資源として回収する内容と期待される効果はどのようなか	
	2 原油を始めとするエネルギー価格や農作物等、様々な価格が高騰し、市民生活や地域経済活動に幅広く影響を及ぼしている。令和6年度に続き国の交付金を活用し、市内小規模事業者と市民から高く評価されているキャッシュレス決済ポイント還元事業の実施について問う	(1) 令和3年度より実施し、今回で5回目となるキャッシュレス決済ポイント還元事業の実績と効果及び課題はどのようなか (2) 希望する市民を対象にキャッシュレス決済の利用方法等を案内する支援員の支援内容はどのようなか	
	3 令和7年9月常滑市で「ツーリズムEXPOジャパン2025愛知・中部北陸」が開催されるにあたり、本市単独ではなく、各市町の連携強化と広域的な視点や地域の特性を活かした知多半島全体で観光振興の推進を図ることについて問う	(1) 中部圏で初めての開催となる世界最大の旅の祭典である「ツーリズムEXPOジャパン」の概要はどのようなか (2) 今回本市が加盟する知多半島観光圏協議会として祭典に共同出展をすることによる効果と期待はどのようなか	

<p>5 安心安全・都市基盤分野について</p>	<p>1 日々の生活を安心安全に、そして快適に過ごすための日常生活におけるリスクを最小限に抑えた安定したまちづくりの実現に向けての取組について問う</p>	<p>(1) 令和6年元日に発生した能登半島地震において、被災地支援に派遣した職員が現地で得た貴重な経験をどのように活かしていくのか。また、安心安全なまちづくりを進める上での基本的な考えはどのようなか</p> <p>(2) 西知多道路及び大田インターチェンジ（仮称）整備計画においては、加家インター、横須賀インターの渋滞緩和策への期待が大きいが、整備完了後の効果はどのようなか</p> <p>(3) 埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故は重大な社会問題となっている。道路陥没の未然対策として、本市の空洞探査車での路面下空洞調査について、調査箇所及び調査内容と今後の予定はどのようなか</p>	
--------------------------	---	--	--

質 問 者	3 石 丸 喜久雄 議 員 (公明党)		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 戦後80年を迎えてについて	1 戦後80年の節目として、本市がこれまで取り組んできた平和活動とその成果について、また、「平和都市」としての本市の決意を内外に発信したいとのことだが、その具体的な施策について問う	(1) 本市のこれまでの平和活動の取組内容と成果はどうか (2) 「平和都市」としての決意を内外に発信するために、本市としてどのような広報活動や事業を計画しているのか	
2 子ども・子育て分野について	1 安心して子どもを産み育てる環境整備の現状と課題について、特に市内の分娩施設の不足により、多くの妊婦が市外の病院へ通院している現状がある。この課題を受け、支援の必要性及び本市における人口減少と出生数減少の要因の分析について見解を問う	(1) 本市でも人口減少の波は想定以上に進んでいるとのことだが、人口減少が進んでいる要因分析はどうか。また、近年の出生数が年々減少傾向となっている要因分析はどうか (2) 安心して子どもを産み育てることができる環境を整備してきたとのことだが、安心して子どもを産むことができる環境整備について、本市の現状と課題はどうか (3) 市内の分娩施設の不足により、多くの妊婦が市外の病院へ通院している現状がある。この課題を受け、本市はどのような支援策を検討しているか	
	2 旧市営温水プールを活用した屋内子ども遊び場の開所、全小学校屋内運動場への空調設備導入及び園児たちが快適に過ごせる保育環境の向上に向けた暑さ対策等の子どもが健やかに育つ環境整備の取組について問う	(1) 屋内の子どもの遊び場を整備するとのことだが、開所までのスケジュールはどうか。また、遊具の選定方法と、その方法を取り入れることにより期待する効果はどうか (2) 全小学校の屋内運動場にリース方式により空調設備を導入するとのことだが、リース方式を選定した理由及び事業内容について、また、非常用発電機の整備内容と燃料備蓄の具体的な方法はどうか (3) 保育環境の向上策として温便座化を進める中、夏場のトイレの暑さ対策等トイレ環境の向上の取組はどのようか	

<p>3 環境・経済分野について</p>	<p>1 脱炭素社会の実現に向けた取組の中で、「ゼロカーボンシティ宣言」以降の本市の取組と成果、製造過程での二酸化炭素排出量を削減したグリーンスチールを原材料とした物品の購入を進めること及び木材資源化処理・ごみの減量化・有効活用の推進策について問う</p>	<p>(1) 「ゼロカーボンシティ宣言」以降に実施された各施策のうち、市民・事業者の参加促進に向けた取組の成果及び温室効果ガス排出削減に対する具体的な効果はどうか (2) グリーンスチールの環境負荷低減効果について、本市はどのように評価しているか。また、グリーンスチールを原材料とした物品購入の目的及び具体的な購入計画はどうか (3)刈草、剪定枝、木材家具の資源化及び生ごみの堆肥化促進による環境負荷軽減について、期待する効果はどうか。また、市民の利用促進に向けた周知啓発の取組はどうか</p>	
	<p>2 観光振興について、知多半島全体で広域的な視点から観光戦略を立案・実行していくことが重要であり、各市町が連携して役割を分担し、地域全体を盛り上げていきたいとのことだが、今後の観光振興のあり方について問う</p>	<p>(1) 知多半島全体の観光振興における本市の具体的な施策について、他自治体との連携の現状と今後の方向性はどうか</p>	
<p>4 地域づくり分野について</p>	<p>1 高齢者、子ども、障がいのある方、生活困窮者への重層的な支援体制の現状と課題及び分野横断的な支援強化策を問う。また、地域運営体制づくり事業における4つのモデル地区の進捗状況と他のコミュニティも含めた今後の支援策等について問う</p>	<p>(1) 高齢者、子ども、障がいのある方、生活困窮者への重層的な支援体制の現状と課題はどうか。また、医療・介護・福祉・就労支援等分野横断的なサポートを提供する支援の強化策はどうか (2) コミュニティを中心とした地域運営体制づくり事業において、緑陽・渡内・富木島ふれあい・加木屋コミュニティの4つのモデル地区が「地域の将来像」の実現を目指して取組を進めているが、その進捗状況と今後の支援策はどうか。また、その他のコミュニティに対する今後の取組と支援策はどうか</p>	

<p>5 健康・生涯学習分野について</p>	<p>1 骨粗しょう症検診・歯科健診の実施状況や健診後の健康管理の支援策等の健康に対する取組及び創造の杜交流館の活用、市民の創造活動支援、バスケットボールコート整備等の生涯学習に対する取組について問う</p>	<p>(1) 骨粗しょう症検診や後期高齢者向け歯科健診の実施内容と期待する効果はどうか。また、健診後における健康管理の具体的な支援策はどうか (2) 創造の杜交流館の活用促進の取組と市民の創造活動への支援策はどうか。また、映像文化を通じた子どもたちのクリエイティブな学びの場の提供とはどのようなか (3) 旧青少年センター跡地にバスケットボールコートを整備することだが、その狙いや期待する効果はどうか (4) 6月に鍛山部屋の協力を得て、ちびっこ相撲体験会を開催することだが、この事業の目的と今後の展開はどうか (5) 芸術劇場開館10周年記念事業の概要と期待する効果はどうか</p>	
<p>6 安心安全・都市基盤分野について</p>	<p>1 加木屋町内堀地区の浸水対策、被災者の生活再建支援システム及び災害時の初動対応強化のための消防本部へのドローン配備による安心安全の取組について問う</p>	<p>(1) 加木屋町内堀地区の浸水対策として大田川第7雨水幹線の整備を進めているが、これまでの進捗状況と今後の計画はどうか (2) 被災者の生活再建を迅速に支援するためのシステム導入を予定していることだが、その内容と導入効果はどうか (3) 消防本部にドローンを2台配備し、災害発生時の迅速な被災状況の把握や救助活動等に活用することだが、その具体的な運用方法と運用計画はどうか</p>	
	<p>2 加木屋中部土地区画整理事業の宅地供給計画と定住化促進策、三世帯同居・近居を支援する住宅購入費等の補助及び循環バスの待合環境整備計画等の都市基盤整備の取組について問う</p>	<p>(1) 加木屋中ノ池駅に近接する加木屋中部土地区画整理事業では、新たな宅地供給を進めるため保留地の売却を開始することだが、その販売計画と定住化促進の方策はどうか (2) 若い世代や子育て世帯の市内への定住促進策の一環として、三世帯同居・近居支援の住宅購入費等の補助を継続することだが、これまでの成果と今後の支援策はどうか (3) 循環バスの待合環境整備に向け、主要な公共交通結節点や利用者の多いバス停へのバスシェルターやベンチの設置を計画しているが、整備対象の選定基準、市民の意見の反映及び設置スケジュールはどうか</p>	

<p>7 行政推進項目について</p>	<p>1 ワンフロアでのワンストップ窓口の実現に向けた窓口業務支援システムの導入やオンライン手続きの拡充及びデジタル化の恩恵を全市民が享受できる支援策等について問う</p>	<p>(1) 「書かない、待たない、回らない」ワンフロアでのワンストップ窓口の実現に向けた具体的な導入スケジュールと運用方法はどうか</p> <p>(2) 来庁せずに行政サービスを受けられるオンライン手続き対応の現状と今後の拡充予定及び市民の利用促進に向けた取組はどうか</p> <p>(3) 本市では、すべての市民がデジタル化の恩恵を受けられるよう配慮するとのことだが、具体的な取組内容はどうか</p>	
---------------------	--	--	--

質 問 者	4 坂 ゆかり 議 員 (日本共産党議員団)		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 1期目の市政運営の総括について	1 子育て世代が安心して住み続けられる住環境の確保について問う	(1) 三世代での同居又は近居する子育て世帯に住宅の新築等の費用を補助する三世代同居等住宅補助制度について、令和6年度の実績はどのようなか。また、本事業をどのように評価しているか (2) 令和7年度において変更した点はあるか	
2 市政運営の基本姿勢及び重点施策について	1 重点項目の1つ目である「『市民の生命・財産・暮らし』を守る」こと及び2つ目の「『社会インフラ整備』の着実な推進」について問う	(1) 重点項目の1つ目で自然災害、特に南海トラフ地震への備えを喫緊の課題と述べているが、重点項目の2つ目の中で掲げている太田川駅西土地地区画整理事業では、津波災害警戒区域に定住人口を拡大させることになると思うが、どのように考えているか (2) 定住人口や交流人口が拡大する太田川駅西地区における避難所、避難場所等の確保をどのように考えているか	
	2 重点項目の3つ目である「少子高齢化に伴う人口減少への取り組み」について問う	(1) 子どもたちや若い世代が東海市に魅力を感じられる住宅施策の中に、持ち家の世帯だけでなく、賃貸住宅に住んでいる方々にも東海市に住み続けたいと感じられる家賃補助や、若い世代が入居できる市営住宅等の住宅施策をしていくべきと考えるがどうか	
3 戦後80年を迎えてについて	1 ウクライナや中東での紛争が続く、尊い命が失われている現実や、核兵器の存在がもたらす脅威にさらされている社会において、本市は、どのように次世代に平和な未来を引き継いでいくのかについて問う	(1) 「平和都市」としての本市の決意を、戦後80年の節目の年に具体的にどのように発信していこうと考えているか	
4 本市を取り巻く状況について	1 アメリカのトランプ大統領の就任により自国の利益を重視する保護主義的な動きが進んでいる現状の中で、市内事業者への影響及び支援策について問う	(1) いわゆるトランプ関税により本市の鉄鋼産業をはじめ自動車関連産業において先行きが厳しい状況が懸念されると述べているが、市内事業者からトランプ関税についての相談はあるか。また、どのような支援策が必要と考えているか	

5 市政運営方針について	1 未来への飛躍につながる積極的な予算編成とした令和7年度予算編成について問う	(1) 令和7年度の予算規模は、一般会計では、前年度当初予算比で2.8%減、全会計の総額では3.7%の減で編成したとしているが、積極的な予算編成としたのは、具体的にどのような点なのか	
6 子ども・子育て分野について	1 天候に関わらず子どもたちが安全に遊べる屋内のこどもの遊び場整備について問う	(1) 令和7年度は遊具選定検討のワークショップ、運営方法の検討を行うとのことだが、整備するにあたり、どのような施設を参考にしているのか。また、子どもたちの遊び場として子育て支援センターのプレイルーム等、児童館があるが、新しい施設はどのような施設にしようと考えているか (2) 令和7年度の施設内の遊具の選定においては、将来子育てを行っていく若い世代の意見も取り入れるとのことだが、現在、子育て中の世代の意見はどのように取り入れていくか	
7 環境・経済分野について	1 脱炭素社会の実現に向けた取組について問う	(1) いわゆる「グリーンスチール」といわれる鉄鋼材料は、鉄鋼3社、それぞれどれくらい生産されていると把握しているか	
	2 ごみの減量、循環型社会の構築に向けた取組について問う	(1) 市民一人当たりの家庭系ごみの排出量は減少傾向にあると思うが、市民の家庭での取組を支援するため、生ごみ処理機購入への補助を実施する理由はどのようなか。また、ごみ減量推進のための今後の課題は何か	
	3 米やガソリン等の物価が高騰する中で、小規模事業者や市民生活を下支えする対策について問う	(1) 市内で使用できる食事券や商品券の配布及びキャッシュレス決済によるポイント還元について、どのように評価しているか。また、市民及び事業者からはどのような意見が出されているか (2) 令和7年度のキャッシュレス決済ポイント還元事業の実施時期はどのようなか。また、令和6年度から変更した点はあるか	
8 地域づくり分野について	1 市民一人ひとりが地域活動に興味・関心を持ち、主体的にまちづくりに関わることのできる仕組みづくりについて問う	(1) 4つのモデル地区における取組を進めるうえで、市としての役割をどのように考えているか	

	2 多様な人々が共生する地域社会の実現に向け、多様な性に関する相談窓口の設置と合わせた、性的マイノリティ等の方への差別や偏見をなくすための継続的な取組について問う	(1) 性的マイノリティ等の方が自分らしく生きることができる地域社会づくりを図るため、継続的な啓発活動等の取組が必要と考えるがどうか	
9 健康・生涯学習分野について	1 市民が身近にスポーツに親しめる環境の整備について問う	(1) 今後は、「スポーツのまち」として魅力を高めて、旧青少年センター跡地にバスケットボールコートを整備することのだが、中学生、高校生が、身近にスポーツに親しめるように無料で利用できる施設を増やす必要があると考えるがどうか	
10 安心安全・都市基盤分野について	1 市民の身近な「移動手段」としての循環バスの利便性向上について問う	(1) ダイヤ・ルートの見直しによって、乗り継ぎが不便になったという市民の声が多く聞かれるため、改善が必要と考えるがどうか (2) バスシェルターやベンチの設置を、令和7年度から計画的に行うとのことだが、どのような考えで進めていく予定か (3) バスシェルターやベンチが設置できるバス停の基準をどのように考えているか	
11 行政推進項目について	1 全ての市民が恩恵を享受できるデジタル化の推進について問う	(1) 高齢の方や、デジタル機器の操作に不慣れな方等が取り残されることがないようにデジタルデバインド対策について、どのような取組を行っているのか	